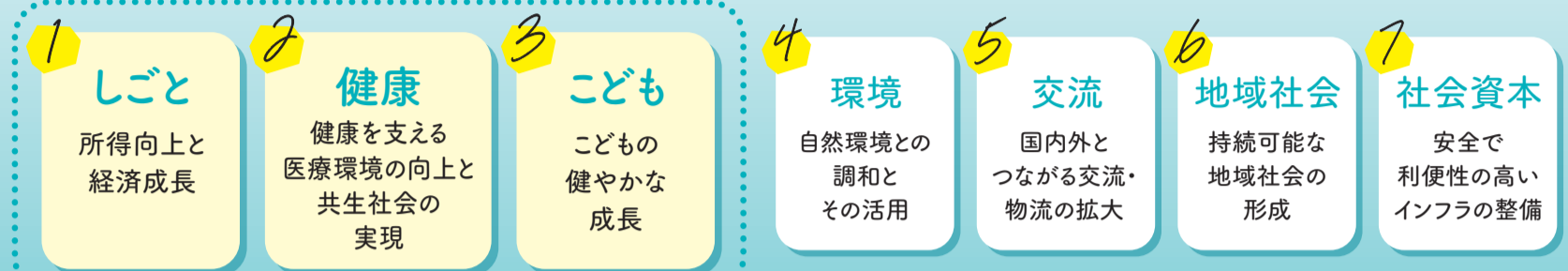


2040年のめざす姿の実現に向けた 7つの政策テーマ

2040年に青森県がめざす姿「若者が、未来を自由に描き、実現できる社会」を実現するため、皆さまの生活に欠かせない「しごと」「健康」「子ども」「環境」「交流」「地域社会」「社会資本」の7つの政策テーマに沿って、取組を進めていきます。



政策
テーマ

1

しごと

「農林水産力」の強化

DXによる生産性の向上や、所得向上につながる販売力の強化、若い世代を中心としたグローバルな人財の育成などに取り組めます。



若者を惹きつけるしごとづくり

企業誘致やスタートアップ(※1)の創出に取り組むとともに、県内産業のDXやGX(※2)を推進します。また、産学官の連携による協議会を設立し、若者の県内定着に向けた取組を推進します。

※1…革新的な技術やアイデアで急成長を目指す新興企業。
※2…グリーン・トランスフォーメーション(Green Transformation)の略で、化石燃料をできるだけ使わず、グリーンなエネルギーを活用していくための変革やその実現に向けた活動。



政策
テーマ

2

健康

県民一人ひとりの健康づくりの推進

ライフステージに応じた食育を推進するほか、救急車を呼ぶべきかなど救急医療の相談ができる救急安心センター(＃7119)やSNSを通じて24時間いつでも悩み相談ができるサービス、がん検診後の初回精密検査の費用支援を開始します。



障がい者や妊産婦に 優しい社会づくり

障がい者等用の駐車スペースの適正利用に向け、障がいのある方や妊産婦の方など条件に該当する希望者に、利用証を交付するパーキング・パーミット制度を開始します。



政策
テーマ

3

子ども

子ども・子育て「青森モデル」の推進

市町村と協力して、子育てにかかる費用を軽減するために、小・中学校の給食費などを無料にする取組を進めます。同時に、不妊治療の負担を軽減するための支援や、保育士などの処遇改善も進めます。

教育改革の推進

教職員の働きやすい環境づくり(学校における働き方改革)を進めるほか、子どもたちの学びの環境づくりとして教育DXや公立小・中学校での少人数学級編制などに取り組めます。

